

神戸のディテール

Detail of KOBE 〈71〉

石阪 春生

写真 / 杉尾友士郎





風が運んでゆく未知の国へ。 快い潮騒と小粋な上着を乗せて…。

ジャケット



洋服ノ粹

渡邊

神戸店…神戸市葦合区磯上通8・1・32
東京・大阪・神戸・戸
078・251・8501 (代)
姫路



良いものとの 出逢い

おしゃれな真夏の黒—

千手 浩子さん 〈デザイナー〉

アースカラーが好きです、とおっしゃる
千手さんは、自分のスタイルにはっきり
とした個性を持つ女性。イタリアンリゾ
ート、**Anna CLUB**の黒のコットンドレ
スが真夏の太陽の下でおしゃれっぱい。

 *ladies*
watanabe

三宮町1丁目ニューセンタービル入口
TEL (078) 331-1650
10:30AM~7:00PM 水曜定休





贈る心にお菓子をそえて **ゴーフル**

神戸らしさを演出する



神戸風月堂本社ビル

5 階	茶室・満月庵 特別室・ゴーフルルーム
3, 4 階	事務所
2 階	レストラン風月堂 緑の庭園「ランスロット・プラザ」
1 階	和洋菓子・茶寮
地 階	風月堂ホール「グラン・バレ・ド・フォーゲツ」

贈る心にお菓子をそえて



神戸 風月堂

ゴーフル

本社 / 神戸市生田区元町通3丁目 ☎078(321)5555

お中元に

まごころ伝える確かな贈物



本高砂屋

直営店・神戸元町本店・さんちか店・阪急三番街店 取扱店・全国有名百貨店

ロマンのあるスイート



- ¥1200 (2段詰8個入)
- ¥1800 (2段詰12個入)
- ¥2700 (2段詰18個入)
- ¥3600 (2段詰24個入)

さわやかな心を贈るファンシーデザート。

夏にふさわしい涼感あふれるギフトなら

いただいても喜びひとしお。

モロゾフ ファンシーデザートは、グレープ、パイナップル、オレンジなど、

フレッシュフルーツをふんだんに使ったみずみずしいおいしさ。

そしてちょっぴりほろにがいチョコレートムースを加えて4種類。

どれも、モロゾフならではのクール&スイート。

この夏、親しい人への贈りものにお役だてください。


Morozoff
モロゾフ株式会社

- 目次作品 元永定正
- 176 174 159 154 153 148 144 143 140 138 136 132 131 128 126 122 118 117 114 113 86 82 76 72 62 59 54 52 50 4
- キャンベーン・国慶文化都市神戸を考える
理想的な住宅地を目指すコミュニティ・スクエア
毛利 治／嶋田勝次／福尾重治／松下良一／川口平吉／上野高嗣
ポトアイランド情報・1
経済ポケットジャーナル
座談会／現代批評
何でも中途はんば、それがいいんだね
新井 満／村上和子／大森一樹
ノコちゃん華麗なる食べる記ウ／小山乃里子
特集／神戸百貨会
専門店としてのあり方を探る
フアッション学講座・レッスン7／岡田 淳
KORE FASHION SPOT
NEUE MODE MARGEN・19／篠原順子
第九回神戸まぐり・リハッ、神戸まぐり
神戸の催し物ご案内(7月)
動物園飼育日記(18)／亀井一成
神戸の集いから
六甲山100コース¹⁷神戸市立教育植物園／武衛晴雄
¹⁸長峰山／丸屋敏雄
座談会／関西学院創立90周年記念
北根・三田に新学部(国際学部・芸術学部)創設
久山 康／増田 栄／室谷山水／藤田久司
話題のひろば¹¹土井芳子さん勲四等瑞宝章受賞
祝賀会(2)チャリティ夜会・ブラジルのタペ
神戸を福祉の町に(67)／橋本 明
K・F・Sニュース
ファッションレポート／シンワ・岸野恭久
私の映画手帖(19)／淀川長治
女性百景(83)／ヒラビラ族／細川 董
びっといん
神戸百貨会だより
ポケットジャーナル
新連載ルポ／知らない人の神戸「港から」
斎 章一／カメラ・緒方しげを
トラベルコーナー
連載小説 夢の消滅(最終回) (第三回神戸女流文学賞
受賞作品) 大原由記子／え・南 和好
トリック&トーク
再びアルファベットのアベニューB／新井 満・石阪春生
海 船 港／きままに走ろう瀬戸内海・南十字星・処女航海
カメラ・米田定蔵／藤原保之／橋本英男／後藤 孝／速水 亨

異人館通りの小さなキング
 ハンター坂の小さなクイーン
 それはタウンスケールにあった
 ユニークで楽しい二つの館です。

KING'S COURT



tea lounge

PENTHOUSE 西尾 弥生
 Tel. 241-5711



boutique

ALPHA CUBIC 嘉 納 千代子
 KOBE Tel. 242-5052



BOUTIQUE

Vent Vert 池 田 治
 Tel. 241-5339



ファッション・イブ

FASHION EVE 渡 辺 照 枝
 Tel. 241-9835



ジャワサラサ・古美術品

tjantik 小 沢 八 重
 チャンティク Tel. 222-0381



レザークラフト

む げ ん 島 尾 博 子
 Tel. 242-5037



手造りの店

K E T T 浅 利 茂 子
 Tel. 222-2155



世界のカフェ イアルテ

Café yarte 織 家 律 子
 Tel. 222-2348

☎242-7090
 ☎242-2469

島の娘になりましょう。



トータルコーディネートファッション

●リザ・サロン

アクセサリ内外雑貨

●ルイ・ミッシェル

COLLEGE SHOP

●CABIN

バリ・ナウファッション

●フランス・アンドルヴィ

バリ・ナウファッション

●ジョージ・レッシュ

東京銀座・婦人服

●ダイアナ

舶来婦人服専門店

●Pia

ヤング&アダルトファッション

●ルベール

ヤングアダルトファッション

●ランブ

ファッションバッグ・アクセサリ

●美呂

原宿・婦人服

●CAN

銀座・婦人服

●ゲルラン

婦人服靴

●東京屋

新宿・レディスファッション

●高野

おしゃれな靴の店

●BONフカヤ

コンテンポラリーファッション

●ザ・コレクション

宝飾・ビジュテリ

●ココ山岡

東京銀座・レディスファッション

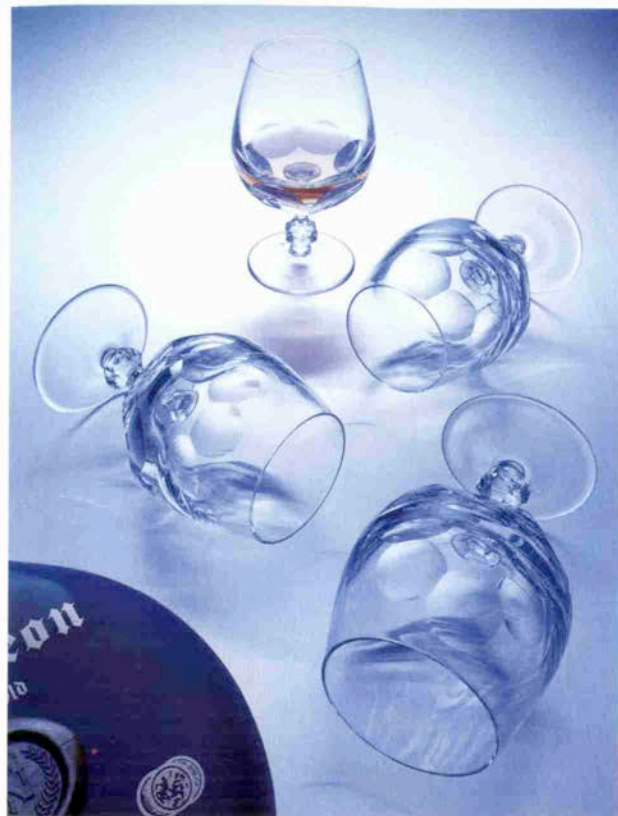
●三愛

FASHION
PARK

神戸・三宮

さんプラザ・センタープラザ

3F



たなごころのなかで

芳潤な香りを放つブランデー。

重厚さと現代感覚がみごとにマッチした

やわらかなフォルムには、

洗練された大人の酒が似合う

西ドイツ製タンブラーグラス。

シャープなカッティングと上品のラインに

気品がたぎります。

今そこそこの特選ガラス器サロンには、装飾性あふれる高級
ガラス器から、実用性を兼ね備えたお中元好適品まで
厳選した品を取り揃えております。
ぜひ一度お立ち寄りくださいませ。

炎と技の巧み

『造開の粹』

特選ガラス器サロン〈6階〉

SOGO
SANNOMIYA KOBE

☆私の意見

全地球的視野で モノを見る

宮澤 茂

〈川崎製鐵株式會社取締役〉



——ポर्टピア'81出展に名乗りをあげた第一号ですが、現在どのようにお考えですか。

宮澤 博覧会の開かれる神戸の地元企業である我々も神戸の一市民だと思います。その意味から博覧会を成功させ、地域文化の高揚、経済の発展に協力しなければなりません。ポर्टピア'81への出展計画に関しては、もちろんまだ構想の段階ですが、次のような方針のもとにプランを検討中です。つまり、①社会的に有意義な内容であること ②科学的なおもしろさがあること ③話題性があること ④安定した信頼性のある技術であること ⑤パビリオンの構造、外観に特色があり、展示内容と有機的に結びつくこと ⑥当社の企業理念と矛盾しないこと、以上の六点を基本にすすめています。

——川鉄館（仮称）のテーマの「新しい地球を考える」はどのような意図からですか。

宮澤 地球というのは70%が海面です。地球というよりむしろ水球ですね。そして現在地球を取り巻く資源問題や食糧問題、人口問題を取りあげる場合、すべて“海”に結びついてきます。また神戸の特徴も“海”です。港を通じて、海を通じて産業も文化も世界と結びついてきたわけです。また、ポर्टピア'81のテーマも「新しい“海の文化都市”の創造」ですね。そういった意味から我々としても全地球的というか、地球そのものをもう一度見直してみないといけない、全地球的な視野でモノを見ないといけないと考えたわけです。

これも現在の段階での話になりますが、具体的に川鉄館は、敷地二、五〇〇平米に、直径二十五メートルの球形の建物を建て、地球のいろいろな方向からの見方を映像で表わしていくこうとしています。さらにこの建物に連続した平屋造りの建物を建て、ここで展示をするという構成を考えています。

今後は、これらの展示内容の確定、組織運営の整備、オール川鉄への働きかけなど、博覧会の成功へと努力するつもりです。

刀剣 古美術



鑑定 買入 刀剣研磨 その他工作
一ヵ月仕上 是非ご用命下さい。
お支払いに便利なローンをご利用下さい

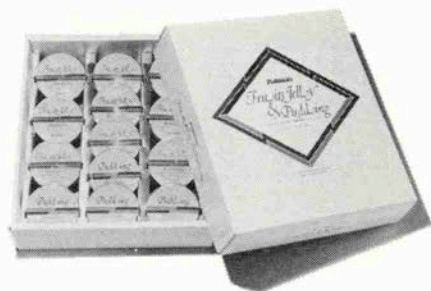
刀 剣 元町美術
古美術

神戸市生田区元町通6丁目25番地

TEL 078-351-0081

5℃の風

ユーハイム デザート



このマークのお店でお買い求め下さい

本	店	神戸市生田区下山手通2-31	TEL (078)331-1694
三	宮	神戸市生田区三宮町3-15	TEL (078)331-2101
さん	ち	が	店
神	戸	市	生
田	区	三	宮
町	1	-	1
TEL	(078)391-3539		
西	ド	イ	ツ
本	店	フ	ラ
ン	ク	フ	ル
ト	・	ア	ム
・	マ	イ	ン
・	ア	ム	・
ザ	ル	ツ	ハ
ウ	ス	1	
ゲ	ー	テ	ハ
ウ	ス	内	
TEL	(0611)280262-3		



猛練習にはげむ「鷹匠ユースクワイヤー」のメンバーたち（指揮をする筆者）

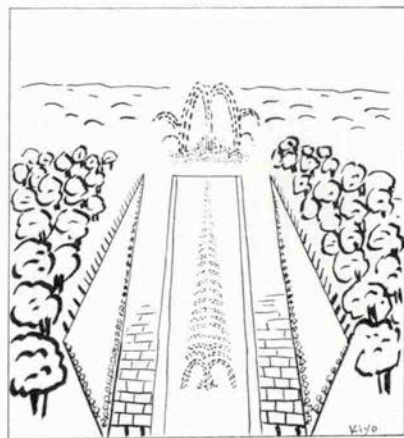
南太平洋に心の ハーモニを

矢野 恵一郎

〈神戸市立鷹匠中学校合唱部顧問
鷹匠ユースクワイヤー指揮者〉

昭和51年4月、私の勤務校である神戸市立鷹匠中学校へ、遠く南半球オーストラリアのタスマニア島から、アイリーン・ギブソンと

随 想



カット／石飛 キヨ

いう名のあどけない少女が市教委公認の留学生として3年生に入学してきました。勇敢にもひとりで下宿生活をしながら。

その年私は、前年度、神戸市文化奨励賞の栄を記念に、ヨーロッパ旅行を予定していたので、これはまことにありがたい英会話の先生に巡り逢えたことと喜んで授業にのぞみました。アイリーンを除くクラス生徒は私のたどたどしい英語にふき出したり、たまに通じると拍手をしてくれたりで、少しずつ英語らしくなってきた頃、ちょうどひと月ほど経った五月の半ば（音楽の授業は週二時間）、突然アイリーンから「センセイ、ニック・ボンゴデイツテクダサイ。ワタシニック・ボンゴワカリマス」あまりのみごとに、ただ驚くばかり。本

当に若い人の順応性と記憶力の良さは、改めて感心させられました。おかげでその日から折角の英会話の先生を失うハメになってしまいヨーロッパで苦勞したのは言うまでもありません。

その年の八月、メルボルンの子供達を中心とした国立少年合唱団であるビクトリア少年合唱団の神戸公演が文化ホールで催されました。日豪協会のおすすめで、鷹匠中学校の合唱部が友情出演をすることになり部員達は、初めて経験する外国の少年たちとの交歓に胸をはずませたものでした。成果は予想をはるかに上まわり、交歓の輪ができるなど、今更のように「音楽は国境を越えたことばだ」という実感にひたりました。

その後も五十二年五月には、ウオーランド氏に率られたメルボルン・ユース・シンフォニックバンドが来校され、本校の吹奏楽部と合唱部との和やかな交歓のひと時を持ち、更に昨年の八月再び来日したビクトリア少年合唱団と前回以上に和やかで充実した交歓演奏をくりひろげました。

このようにオーストラリアとのいくつかの縁がもたらしたものでしょうか、予想もしなかったオーストラリアン・ユース・ミュージックフェスティバル（三年に一回メルボルン市を中心に開かれ本年で第四回を迎え

る若者たちの国際音楽祭」に正式に招待を受け、とび上りそんな喜びと驚きでした。

いくつかの困難な問題も、神戸日豪協会を中心とした多くの関係者の皆様の御尽力と御理解のもとに、夢のような出来事がまもなく行なわれようとしています。神戸日豪協会の一つの事業として、橋健氏（前鷹匠中学校長・神戸日豪協会理事）を団長とする、「鷹匠ユース・クワイヤー」（鷹匠青少年合唱団）が結成され、団員一〇六名、スタッフ十一名、総勢一一七名というスケールの大きな合唱団として、南十字星の輝やくはるか南のメルボルンで神戸の若者の意気と情熱を傾けて歌い上げてこようと思います。団員は鷹匠中学校合唱部二・三年生と、その卒業生の中から希望した男子二十八名、女子七十八名からなり、気心の合ったメンバーが「心のハーモニー」をモットーに日本の歌を中心にオーストラリアの歌、世界の歌を精一杯歌い上げ、日豪親善、国際文化交流に少しでも役立つよう頑張りたいと思います。

■出発は七月十四日、帰国は七月二十四日の十一日間です。

黒猫ニヤンの ひとりごと

石飛 キヨ

△英会館講義△

心のかたすみで「チッチ チッチ」と、あなたの小鳥が少しさびしそうな声で鳴いていたら、可愛い幸せ見つけに來ませんか。そう、ここは「神戸」

黒ネコ「ニヤン」の幸せのひとつの散歩道。さあ、お気に入りのスリッパを着て、こいきにバッグを肩にかけ出かけましょう。

しゃれた神戸の風にあなたの黄色のスカーフが似合うかも。

黒猫「ニヤン」のまず最初のおすめは、ヒラヒラそよ風砂まじる、聞こえてくるのは遠い歴史の鈴の音。須磨の海べでございます。

海べの砂浜歩いてごらんさい「サク サク」音をたてて踏んでいくあなたの足音が波の音に連れられて、あなたもだんだん軽くなつてきませんか。

ふと、時間のすき間にあなたの乗った笹舟、行ったり来たり。「ニヤン」はあなたの記憶に少し色模様。青い波々ぼんやり見てるあなたの横顔に、ニヤンはそつと絵巻をかさねます。

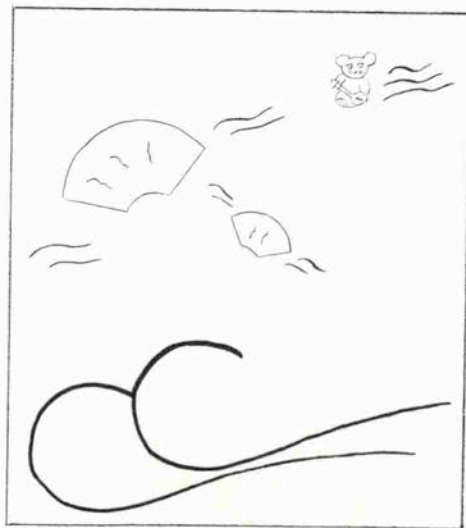
匂うが如くひるがえし、源氏の姫君恋絵巻。
「須磨の松風、わが心知るや知らぬや波の音」ねっ、聞こえるでしょう。

そよ吹く風にも倒れそう、うりざね顔の姫君達の恋のためいきが。うす桃色の紅の香が。ニヤンは弾きます。愛のうた。

まっ白く塗った姫君や女官達、調べに合わせて、波間に乗って踊ります。

「ビィヒヤラ ビィヒヤラ シヤン シヤン シヤン」

しばし、あなたと姫君達との舞いくらべ。それ、「ビィヒヤラ ビィヒヤラ シヤン シヤン シヤン シヤン」あなたの横顔、波間に浮かび、歴史の絵巻はひいらひら。



「サヤサヤ」薄絹

「つん」と、風の音、ひとふし吹いて、あなたのスカーフ波間にゆれて、流れていくは、まぼろしの、須磨の浦の恋扇。

須磨の浦は今も語ります。

姫君絵巻の恋模様、波風作る砂文字は遠い音の物語。夜の屏風のこん色に、灯台灯り点じます。

「カチ カチ カチ」

ニヤンの「神戸絵巻」の「須磨の巻」

映画を愛する

神戸っ子たちへ

中村 信司

△兵庫県映画センター事務局長△



私は詩人会議の会員です。詩歴もかなりあるのですが、その私がひよんなことから映画センターをやることになり、いま全国映画センター連絡会議の常任理事で、兵庫県映画センターの仕事をしています。

詩の仲間にいわせれば、「あいつは詩をやめて映画に墮落した。金もうけばかりしやがって」ということになっています。

いっぽう映画の仲間にいわせる「あいつは詩人だから商売気が

なくて下手くそ」なのだそう。

以前は通勤の電車のなかで詩の言葉をねるのがたのしみで、フツとメモに書きこんだ言葉が生きてきたりしたものでした。最近では詩を考える余裕はすでになくなりオカネのことを考えてしまうのです。

詩も映画もおなじ芸術には変りないのに、なんと発想のちがうことでしょう。

映画は資本主義の発達とともに生まれ機械の成長とともに歩んできた芸術なんです。一本の映画を製作するのになん億という金額が必要で、製作・配給、普及・観賞などとその機構もまた分業化されています。

詩と映画がおなじ芸術として私たちの手にとりもどせないものなのでしょうか。

「大作主義」長期ロードショー上映。マスコミの動員。その映画を観に行かざるをえないようにしむけられ、劇場の前には行列ができる。余談ではあるが「戦艦ヤマト」をみるために三日前から劇場の前の階段に行列ができ番号をもって、ならんでいる人自身の手で整理される「自治会」のようなものまでができたというから、ほんとうにびびくりしてしまう話です。

このように一部の劇場に、人びとが集中する。そのために資本の

側も一部の作品に大金を投じることになっています。

これではその他の芸術的にすぐれた作品はどうなるのでしょうか。劇場のない地域の人びとはどうなるのでしょうか。この「大作主義」ロードショー上映。これがもし観客を呼ぶ力がなくなれば、それこそ映画の末路としか言えません。私たちはいま、兵庫県下各地にいっしょに活動する映画センターをつくろうとしています。

なによりも神戸で「こうべ名作劇場」――未公開フィルムを上映する会をつくりました。芸術としての映画を私たちの手でとりもどそうという運動を意気込み高くやろうというわけです。

われわれには大資本がありませんから、マスコミに広告をドンドン出していくような力はありません。ミニコミ。人から人への働きかけ仲間づくりに力をそそぐより他ないわけです。その点「神戸っ子」の読者の皆さん、力を貸してください。

五月二十三日。「だれのものでもないチエレ」に百六十人集まりました。第二弾はイギリス映画「兵士トーマス」ときまりました。

ともあれ映画を単なる商品から芸術に高めるために奮闘します。

■「こうべ名作劇場」連絡先(電話33116100 兵庫県映画センターまで)

□ある集いその足あと

JUPA

△日本水中写真作家協会△

かのうじゅんこ

△JUPA広報担当△

△シートピアⅧをめざして△

海は、地球のララバイ、そして私たちに残された、最後の冒険とロマンです。人間と海の織りなす〈著しいロマン〉を求めて日本水中写真作家協会は、昨年の10月に発足。写真展やボランティア活動、テレビ番組の撮影、月刊誌「ダイビングワールド」への寄稿など、さまざまなPR活動を行ない、現在、会員が、18才から44才までの45名。広島や青森まで、プロ、ア



涼感あふれる水中写真展に多くのファンが

マを問わず、賑やかに海の仲間が集まっています。

そして今、大事に育ててきた、ある大きな夢が叶いつつあるのです。「シートピアⅧ」沖縄の南にある、木の葉の形をした島、沖縄良部島に、ダイバーと魚たちのユートピアを築こうというものです。陸上には、宿泊のためのロッジやダイビング用品のレンタル施設、小さな港をつくり、ダイビングボートをつないで、完成予定図もすでに公開しました。

世界中のダイバーの憧れ、オーストラリアのヘロン島のように、大きな人なつこい魚が体をすり寄せてくる——人間と魚が、のんびり戯れる——そんな海をぜひ実現させたい。完成の日が待ち遠しくてなりません。

△大自然・海・人間△
科学の力で地球を支配した人間も、海の中では、どうにも心もとない存在です。海という、とてつもない自然に対して、身を守る本能的な術は何も持ちあわせていない。気圧の違う海底の世界では、予測できない事故も起こりうる。しかし、それだからこそダイバーは海をめざします。水深20メートルまでの、太陽の届く海底は本当に美しい。サンゴ礁に群れをなす、色鮮やかな魚たち。岩陰にひっそり佇む真紅のウミシダ、寄り

そって離れない、カンザシのカツブル、誘うように揺れる乳白色のインゲンチャク、時には、あまり有り難くないウミヘビとの遭遇も……。

潮の流れに任せ、フワフワ漂っている、その海の揺れ動く感触が、たまらなく懐かしい。舄じゅうの細胞が「たいたいま」と海にむかってささやき、海鳴のようにざわめきます。郷愁などという甘ったるい感傷ではなく、舄の奥深く封じ込められた人間の野性が目覚め、鼓動をはじめめるかのようだ。

海は私たちに、人間が自然の一部であることを想い出させてくれます。

△8月16／21日に写真展△

都会が失った海の匂いに魅かれて、水中写真展は、毎年、入場者でいっぱい。△海底に、こんなすばらしい色彩があふれているとは△△海という美しい自然を決して失いたくない△アンケートには、いつも熱心な感想が書きこまれ、後で読むのが楽しみなほど。

今年も、人気のあるパネルを抽選でプレゼントします。ぜひ見に来てください。8月16日から21日まで、さんちかギャラリーで。ダイビングや水中写真に興味のある方の連絡も待っています。

本館／生田区中山手通6丁目84
電話078(341)3120
事務局／電話078(801)0072

オリエンタル レディスクラブ

会 員 募 集 中



月例グルメの会：シェフによるメニュー説明

年会費：お一人 5,000円

割 引：オリエンタルホテル、六甲オリエンタルホテル
での宿泊、飲食の際サービス料10%割引いたし
ます。その他いろいろの特典がございます。

特別催：随時、会員のための特別催しをいたします。

お問い合わせ

オリエンタルレディスクラブ事務局

神戸市生田区京町25 オリエンタルホテル内

☎ (078) 331-8111

ひとつひとつにまごころを
こめて焼きあげたクッキー



北 欧 の 銘 菓

ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・那内店 神戸市鈴合区那内町1-8(南塚美術館東隣) TEL.221-1164
■三宮センター店・さんちが店・大丸・そごう・阪急・神戸デパート・元町店

□れんさいエッセイ／私のひろいもの／6▽

無題

竹中 郁

(詩人・絵も)

日本からイタリーへ
速達便で送ります

風です

たった今 わが胸の中に立った風
炎のように立った風です

瑞々しい線にかこまれて
発条のよく効いた線に支えられて
ここに在る一人の女人
というよりも

地球が産みおとした若いしずく
太陽熱たつぷりの岬と感応して
わが胸の襦よろこが吹きこぼした風です

風は匂うでしょう
風は光るでしょう

風は唄いますでしょう

グレコ家の四角いアトリエのまろい卓上で

この詩は現代イタリー彫刻界の星の一つの
エミリオ・グレコの素描をみて書いた私の詩
である。

イタリー語に訳す約束なので、できるだけ
単純素朴に仕上げる必要があった。イタリー
語になった結果を批判する力は私にはない
が、私の意図したところを訳者はよく汲んで
くれて、音韻効果に効果をもたらしてくれて
あった。

グレコの素描をいつかは手に入れたいと願
いつつ、十数年が経ったが、まさかそのグレ
コの絵に詩をつける機会があるうとは思って
なかった。

昨年の秋、箱根に在る「彫刻の森」の幹施
で、グレコ礼讃の仲間に加わらないかと誘わ
れて、この詩が生れた。

このつぎ、ローマへ行くことがあったら、
グレコを訪ねてみたい。それまでには片言の
イタリー語を少しはしゃべれないと困るが、
なあに、身ぶり手ぶりを前面に押出して、あ
とは単語をボツンボツンというだけでよい。
何しろ、こちらは甲羅を経た老人だもの。グ
レコの方が若年なのなもの。

SENZA TITOLO

Iku Takenaka

*Inio per espresso
dal Giappone all'Italia*

Vento

mi è sorto nel cuore

adesso

come lingua di fuoco

vento

Delineata da segno freschissimo

sostenuta da elastico segno

ho davanti una donna

o meglio ancora

una giovane goccia spremuta dall'universo

un promontorio in ardore di sole

cui risponde

dilatato dal soffio del cuore

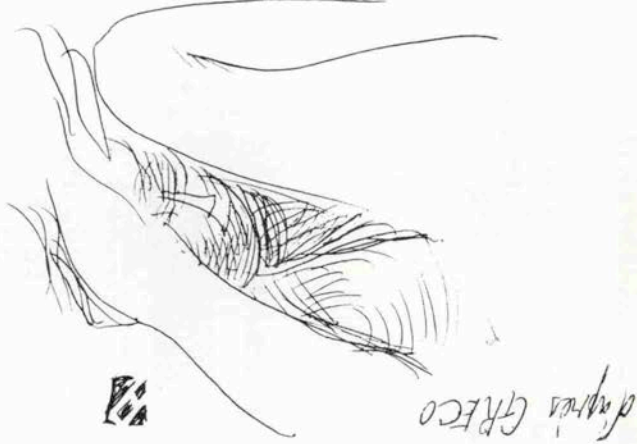
vento

Il vento è profumato, non è vero?

Il vento splende di luce.

Il vento canta canzoni.

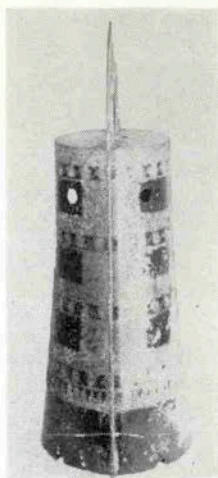
Sul tavolo tondo dello studio quadrato di Greco



大学昇格と銅鐸の出土

金子 太郎

〈神戸女子薬科大学学長〉



昭和38年、薬用植物園から出土した銅鐸

化と相まって、昭和二十四年二月待望の大学昇格を達成することができた。

大学昇格直後の本学に一つだけ残念な記録が残されていることをこの際記さねばなるまい。学生実習中に多数の薬品中毒者発生という事件が起ったことである。学生実習したくとも薬品が入手しにくいという戦後物資不足の難問を解決するため、戦時動員で縁故があった武田化学から原料薬品の提供をうけてニトロソメチルウレタンの合成を学生にやらせ、製品を会社になめるといふ瀬戸校長の名案であったが、昭和二十四年の六、七月頃、有機合成の実習中に学生が続々と皮膚に薬疹、変色をきたす集団中毒を起してしまった。新聞に大きく書かれ、実習責任者が警察署で取調べをうけたりしたが、資材が入手しにくいからとて学生実習をおろそかにしないという教育熱心が裏目に出たものであった。いまなら大きな社会問題となり、大学の責任を追求されたであろう事件であった。

聖戦といわれた戦が、昭和二十年八月十五日敗戦に終った。国民の虚脱、混乱のなかに訪れたのが連合国軍GHQによる学制改革である。六三三四制に改編されるため、薬専は大学昇格か廃校かの運命にたたされた。そのため瀬戸校長はいち早く大学昇格期成同盟をつくり、卒業生、父兄、製薬会社と協力を呼びかけたが、鎗方元子（第十六回生）ら地方出身の在校生も夏休み帰郷を利用して炎暑のなか住所録を頼りに先輩を個別訪問して協力を乞うた。彼女らの熱意は卒業生の心をとらえ、敗戦直後預金封鎖で乏しい財布のなかから心こもった浄財が拠出され、当時の金額で約三百万円という予想以上の寄付が集まった。このときほど在校生、卒業生のきずな、母校愛を強く身に沁みて感じたことはない。やがてこの浄財によって当時全国の薬専に類をみない独立図書館を建設することができたが、図書館長松尾恒雄教授の努力によるアメリカからの自然科学系図書寄贈など苦心の図書整備と、瀬戸校長の奔走による設備の拡充、教授陣容の強

瀬戸校長は大学昇格とともに初代学長となり、さらに理事長も兼ね、理想的薬科大学とするためあらゆる努力を重ね、外に出でては兵庫県薬剤師協会長、神戸市教育委員長としてすぐれた指導力をもって活躍したが、図らずも昭和三十一年十二月十三日夜、乗用車が阪急電車と衝突、忠実な運転手とともに即死という大事がおこってしまった。大学葬を前にして、後事を如何にするか急拠

理事会、教授会が開かれ、協議の末、理事長に榎並正一氏（創立時の功労者故榎並充造元理事長嗣子、現バンド「化学会長」、学長に私が選ばれることとなった）。

新体制の理事会でまず決定したのは全学舎の鉄筋不燃化を中心とした増改築と、教育研究施設の拡充に関する基本構想であった。とくに木造の学生寮は再三の山火事により危険にさらされ、学生たちの身を挺しての消火によりようやく延焼をくいとめたこともあったので、人命第一と、まず学生寮の不燃化建築を計画し、構内北端の空地に鉄筋四階建、当時としては珍しかった全館セントラルヒーティング、二百六十名収容の寮を昭和三十三年春竣工させた。ひきつづき木造学生寮を取りこわした跡地に実習研究2号館を建築、昭和三十六年に3号館、四十二年に1号館の改築と、教育、研究に支障のない段取りで将棋の駒を動かすように次々と鉄筋不燃化工事を行ない、昭和五十二年、ゆかりの旧図書館をとりこわした跡の4号館建設をもってほぼ基本構想の目標を達成することができた。

この間、拡充計画の一環として昭和三十八年、隣接山林2万㎡を購入し、一部を運動場と薬用植物園に造成したが、この造成工事中、図らずも銅鐸一個が出土した。昭和九年発掘の本学構内の弥生時代古墳を調査した関学武藤教授に調査をわずらわせたところ、極めて精巧、貴



瀬戸文雄初代学長

重な銅鐸と判明し早速文部省に報告されたため、間もなく文化財保護委員会から重要文化財と指定され「国の保有するものとする」という公文書とともに国に召し上げられてしまった。現在国立博物館に展示されているが、発掘された現地本学の図書館に記念として展示してきたい銅鐸であった。

話はどうなるが、大学昇格とともに教授陣容強化要員として生化学の富田雅次（旧台北帝大教授）、物理化学の兎原逸朗（北大触媒化学研究所教授）、製剤学の中里辰雄、有機化学の谷千秋らの教授のほか、橋本庸平、月田潔、和田悟朗ら数名の新鋭助教授が多くの男子助手とともに次々と着任し、学内は急に活気づいた。例の地下研究室はフルに使われ、古い木造実習棟を壁で仕切って改造した粗末な研究室でも実験装置が立ち並び毎日夜おそくまで競って研究したが、学内の研究的雰囲気は拍車をかけたのが榎並理事長寄付の神戸元町の土地（丸善書店附近約二千㎡）を売却して得た資金で本館前に建設した榎並記念研究所の竣工（昭二八）であった。各研究室の研究活動にはめざましいものがあつたが、特記すべきは橋本庸平助教授が敗戦国日本第一号のユネスコ専門家に任命され二年間ブラジルの化学技術指導に招聘されたほか、月田潔助教授がアメリカの名門カリフォルニア工科大学に二年間、森五彦助手もサンパウロ大学に同じく二年間、招きにより海外研究に出張したことである。日本学界からの海外留学者の極めて僅少な終戦後間もなく本学から多くの海外研究派遣者のあつたことは、研究面においても本学がその後大きな発展をとり、大学院博士課程が設置されるに至った原動力となったものといえよう。



金子 太郎

明治四十四年東京生まれ。昭和十年東京帝国大学医学部薬学科卒、神戸女子薬学専門学校教授、神戸女子薬科大学教授をへて、現在神戸女子薬科大学学長。専攻は衛生化学。薬学博士。兵庫県公書審査会長。